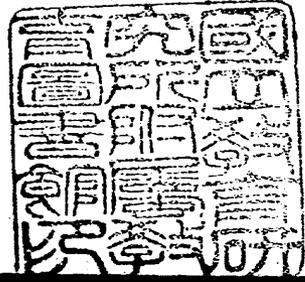


植學啓蒙

松本勘次郎抄譯

下





植學啟蒙卷之下

第五章

分科植物

松本駒次郎 譯

分科植物トハ一定ノ法ニ従ヒテ一國一地方ノ
植物ヲ分科シ人ノ據テ以テ各種ノ植物ヲ識別
シ得ル要點ヲ每種ニ記說スルノ謂ニシテ我國
ノ如キモ之ヲ全クスルハ大部ノ書冊トナリ

童蒙ノ能ク堪ヘキモノニ非ス且雜草無花植物
 等ニ至テハ機器精微ニシテ初學ニ解シ難ケレ
 ハ本章ニ於テハ普通ノ草木ニ就キ最モ簡易ナ
 ルモノヲ撰ミ其他緊要ナルモノニ至テハ音概
 畧ヲ説キ其一班ヲ示スノミ

第一等 有花植物

第一綱 外長部

幹ハ中心ニ髓質ヲ有テ外面ニ別生ノ皮ヲ被リ
 テ其中間ニ經年ノ數ニ應シ若干層ヲナセル材

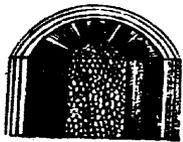
ヲ保有ス

葉ハ脉管交錯シテ網狀ヲナス即チ網脉葉ナリ
 花ハ大概其部分各四五片ニシテ瓣萼ノ三葉ナ

第百五十四圖



第百五十五圖



年初 外長部

ルハ甚々稀ナリ
 胚ハ種子葉一對若クハ松杉
 等ノ如ク一對ヨリ多クシテ
 即チ雙子葉若クハ多子葉ナ
 リ但シ草木ノ此綱ニ属スル
 カ否ヲサルカハ幹ト葉ニ由

第百五十六圖



槭樹ノ葉

第百五十七圖



槭子ノ胚

第百五十八圖



牽牛子ノ胚

スルヲ要セザレバ尚胚ノ何物タルヲ誤ラサラ
ンカタノ之ヲ盡ケリ

第一小綱 被子類

第一區 多瓣花 花冠萼共ニ存シテ花冠

テ辨別

スルヲ

得ヘク

敢テ種

子ヲ檢

ハ彼是全ク相別レタル辨若干ヨリ成レ

ルモノ多辨花ノ區ニ屬スル科ト雖モ問
スルモノ單辨花若クハ無辨花ノ植物ヲ有
ルモノ亦アリ單辨花無辨花ノ區ニ屬ス
ルモノ亦之ニ同シ故ニ他區ニ跨ルモノハ
科名ノ頭ニ其跨ル所ノ區名
ノ一字ヲ書シ以テ之ヲ表ス

(三) 毛茛科 無色辛味ノ津液ヲ含メル草類ニシ

テ時トシテハ稍木質ヲ帯タルモノアリ葉ハ通
常複葉或ハ歧葉ニシテ托葉ヲ具ヘス花ノ瓣萼
雌雄蕊ハ都テ相連接セズ各部直チニ花柱ニ立
ツ而シテ花辦ハ間奇形ヲナシ或ハナキトアレ

雄蕊ハ十二個ヲ下ラス雌蕊ハ大概二個ヨリ
 少ナカラスシテ膚果破面果或ハ軟果ヲ結フ草
 烏頭芍藥側金盞花秋牡丹樓斗菜雙瓶梅菟葵白
 頭翁黃連毛茛等ノ諸草此科ニ屬ス

草烏頭 莖剛クシテ直立シ葉互生シテ各葉線
 形ニ分岐シ花不正ニシテ總狀花或ハ聚複花
 ヲナス萼五片碧色或ハ紫色ニシテ上片堯ノ
 如キ奇狀ヲ現ハシ瓣ハ二片小面長瓜ニシテ
 堯狀萼片ノ下ニ立ツ即チ左圖ノ如シ莖根共

第百五十九回



草烏頭花

第百六十六圖

ニ 毒 ア リ

芍藥 雌蕊各二子以上ヲ収メテ破面果ヲ結ヒ
 萼片葉ノ如クニシテ凋落セズ瓣大ニシテ甚
 タ美ナリ

(三) 睡蓮科 長莖ヲ以テ葉及ヒ花ヲ水面或ハ水

茅百六十一圖
睡蓮ノ葉
花及
と芽



茅百六十三圖

十一室ノ雄蕊
ヲ横断セシ截
面

茅百六十
二圖

辨ノ如キ雄
蕊二個常形
ノ雄蕊一個
及ヒ聚合雌

蕊ヲ殘シテ他部ヲ
除キ去レル花

上ニ支	柱セル	水草ニ	シテ葉	ハ楕形	若クハ	心臟状	ヲナシ	辨及ヒ
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

雄蕊ハ一般ニ其數甚タ多シ

睡蓮 葉及ヒ花ハ旬旬セル肥大ノ莖根ヨリ生

シ花色ハ白クシテ頗ル香氣アリ萼及ヒ數多

ノ辨ト雄蕊ハ漸々相混シテ共ニ多室多子ノ

聚合雌蕊ニ接着シテ成長ス

萍蓬草 莖根ヨリ葉及ヒ花ノ生スルハ睡蓮ニ

等シクシテ萼五片圓形黄色稍辨ノ如シ而シ

テ此萼ノ内ニハ方形ノ小頭ヲ具ヘテ恰モ雄

蕊ノ如ク大サモ亦相似タルモノアリ是取テ

瓣ニシテ真ノ雄蕊ハ數多平頭多子室ノ雌蕊
下ニ立チ此瓣上ニ出ツ

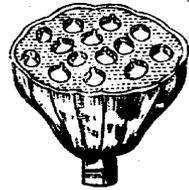
蓮 葉ハ圓ク大ニシテ裏面ノ中央ニ長柄ヲ着

ケ孟形ヲナシテ花ト同ク水上ニ出ツ花ハ

淡紅色ニシテ瓣等各數列雄蕊許多ヲ具フ但

第百六十四圖

蓮實



シ瓣等雄蕊ハ共ニ雌蕊ノ
下ニ在リテ早ク脱落シ雌
蕊ノ十二個或ハ十二個ヨ
リ多ク相離レテ大ナル花

林ノ上面ニ蔵レ少ク頭部ヲ出シ成熟スレ
ハ上圖ノ如キ圓キ殼果トナル人採テ食フヲ
得ヘシ

三 罌粟科 無托互生葉ノ草類ニシテ苦味或ハ
辛味ノ白色黄色或ハ帶紅色毒液ヲ含ム花ハ萼



第百六十五圖

二片瓣四片若クハ八片
十二片ニシテ開葩スレ
ハ萼去リ瓣モ亦早ク脱
ス雄蕊ハ數多花林ニ坐

シ雄蕊ハ一個集合ニシテ大概多子ヲ収ムル一室アルノミ

罌子粟 花瓣四アリ花開カサルハ瓣皺感シ
蕾下垂ス雄蕊ノ柱頭ハ平扁ニシテ直チニ實
礎ニ接シ實礎ハ不全ノ縱隔膜ヲ具ヘテ畧數
室ニ分レ無數ノ卵ヲ此膜ニ着ケ熟スレハ堅
硬ノ破面果トナリテ柱頭ノ縁下ニ當リ穴ヲ
開ク

虞美人草 罌子粟ト同屬異種草前條ヨリ小ニ

シテ莖ニ微毛ヲ有シ葉分岐ス花色最モ鮮麗
ナリ

④十字科 葉ヲ互生シ無毒辛味ノ水椽液ヲ含
ムル草類ニシテ花形ト雄蕊及ヒ果實ノ形状ヲ
以テ一目他科ト判別スルヲ得ヘシ花瓣ハ四片
瓣ハ四葉萼ニ包マレテ瓣面展開十字形ヲナス

第百六十六圖



花 芥

第百六十七圖



故ニ之ヲ十字花ト名ク
雄蕊六個花

茅百六十八圖



莖莖ノ長角

林ニ坐シ其二個ハ必ス

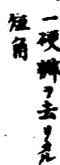
他ノ四個ヨリ短カクシ

テ雌蕊ハ長角 茅百四成

茅百六十九圖



莖ノ短角



一硬瓣ヲ去リテ短角

茅百七十圖

仁ハ悉ク胚ト

ヲナシ種子ノ

ハ短角 茅百四

十圖

ナリ種々ニ屈曲皺疊ス蓋シ全科ノ花形相等シクシテ属ノ異同ハ專ラ果實ト種子トニ依ラサ
フ得ヌ是ヲ以テ初學ニ頗ル難シト雖氏世普

ノ家種シテ食用ニ供スルモノ多ケレハ敢テ數種ヲ掲ケ其屬微ノミヲ示ス

蘿蔔 花紫色或ハ淡紅色ナリ長角其嫩キハ肥厚ニシテ熟スレハ堅ク端末尖リテ鳥青状ヲナシ自カラ開裂セス種子圓シ

蕪菁 果形子状ハ蘿蔔ニ等シケレバ花ハ黄色莖葉盛花ノ日ニ當テハ直立シ果ハ熟スレハ開裂ス即チ二硬瓣開キ縱隔膜ヲ殘シテ獨リ脱落ス椰菜莖莖白菜菘菘等亦皆是ナリ

ス夫ノ西京ノ名産水菜ハ之ト同屬ナリ
蕁 花色白ク果形三弦撥ノ如ク兩硬瓣縱隔膜
ト方向ヲ相反シ成熟スレハ之ト離レテ脱落
ス

五石竹科 草類ニシテ全邊葉對生シ莖節膨起

ス正花各部五片或ハ四片雄蕊ハ花林若クハ萼
葉ニ坐シ其數萼ヲ萼片ノ二倍ニ超ヘス花柱或
ハ柱頭ハ二個ヨリ五個ニ至リ相分離スルヲ常

トス破面果一般ニ一室アリ腎臟形ノ種子ヲ下
底或ハ中央ノ一柱ニ着ク而シテ種子ノ胚ハ常
ニ胚乳ノ外ニ在リテ又概スルニ胚乳ヲ圍繞ス
ルヲ本科ノ一徵トス

石竹 萼葉連合シテ筒狀ヲナシ萼下ニ鱗形ノ
小葉二對ヲ具ヘ花瓣ノ長爪ヲ萼筒ノ内ニ有
シ十個ノ雄蕊ト共ニ筒中ノ花林ニ坐ス花柱
二個果多子ヲ収メ頂ニ於テ開裂ス罌麥洛陽
花等同屬トス

繁縷 萼葉分立シ五瓣各二片ニ裂ケ花柱三四
個アリテ破面果一室多子ヲ蔵ス

(六) 錦葵科 全體粘液多ク内皮強剛ノ纖維ヲナ
セル植物

第百七十一圖 錦葵ノ雄蕊



第百七十二圖



小總苞ヲ具スル萼ノ果

第百七十三圖



五硬癭ニ開裂スル

脈絡葉ヲ互生シ單體糸花
ヲ放ク而シテ數多ノ雄蕊
ハ各腎臟形ノ一室莢ヲ戴

キ瓣底ハ花糸筒ニ接合シテ萼葉ハ五裂其蕾ニ
在ル内モ尚並列シテ永ク脱ケス間又其下ニ小
總苞即チ外萼ノ類ヲ具フ

蜀葵 草根越年莖高ク粗糙ニシテ大花ヲ着ク

葯ハ皆結合花糸ノ頭ニ在リテ小總苞ハ六裂

シ果ハ一子ノ子室圍繞ヲナシ成熟スレハ全

ク相分離スルモノトス

錦葵 草葉圓腎臟状ニシテ鋭鋸齒アリ夏日葉

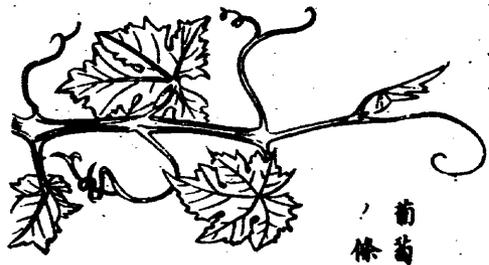
液ニ軟輪ノ小白花ヲ簇出ス腋微凹ニ小總苞

三片花柱許多アリ子室ハ一小子ヲ容テ細軸ノ周圍ニ集リ後テ遂ニ各自ニ散落ス各莢ハ之ト同属ナリ

苧麻 莖高サ六七尺葉圓形心臟狀銳尖頭長柄ニシテ面ニ柔毛アリ花黄色小總苞ヲ具ヘス花梗ハ葉柄ヨリ短シ子室十二個ヨリ十五個ニ至リ各室多子ヲ収ム

草綿 葉三尖或ハ五尖ニシテ小總苞三片種子長毛ヲ着ク即チ綿ナリ

第百七十四圖



葡萄ノ條

黃蜀葵 秋大花ヲ放ク

萼五尖小總苞狭長ニシテ雄蕊細長筒ヲナシ柱頭五個破面果五室熟スレハ五硬瓣ニ開裂ス中ニ多子アリ形チ苧麻子ニ似タリ
⑦ 葡萄科 酸味ノ水液ヲ含メル類灌木ニシテ

十

第百七十五圖



卷鬚ヲ以テ他物ニ倚ル細小ノ萼
分裂最モ微ニ瓣ハ重疊セヌシテ
早ク脱落シ四五莖ノ雄蕊各瓣ノ

第百七十六圖



前ニ立ツヲ本科ノ微トス
葡萄 葉缺刻深クシテ野生ハ
雜居花ヲ生ス瓣ハ都テ五片
頂上稍相接合シテ下底ハ相
別レ一般ニ放開セヌシテ脱落ス軟果堅硬ノ
四子ヲ収ム

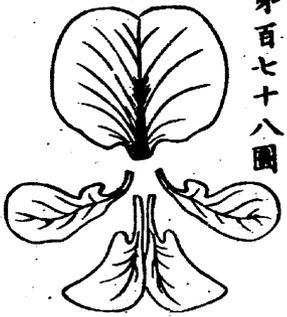
豆科

花冠不正ニシテ蛾形ヲナス莢ヲ結フ
ノ概スルニ此科ノ殊標トス葉ハ互生シ間又複
葉ヲナス雄蕊ハ大概十個萼上ニ坐シ雌蕊ハ一
個單蕊ニシテ種子ノ仁ハ全ク胚ナリ

第百七十七圖



第百七十八圖



豌豆

莢ハ卷鬚

第百七十九圖



ヲ以テ他物ニ倚リ葉ハ羽狀ニシテ頂ニ卷鬚ヲ出ス花ハ蝶形雄蕊二體

萼五出ニシテ種子ハ圓シ

蠶豆 莖直立シテ羽狀葉ノ端ニ蔓ヲ具ヘス種子橢圓ナリ

赤小豆 莖多少蔓狀ヲナシ葉三分シテ各小葉

小托葉ヲ具ヘ龍骨瓣ハ曲リテ稍累狀ヲナス

菜豆綠豆等ハ同屬異種ナリ

大豆 莖蔓狀ヲナシ葉三分シテ萼四尖莖葉共ニ毛アリ蠶豆紅豆刀豆葛等ハ之ト同屬ナリ
五 薔薇科 有托葉互生シ正花通常五瓣多雄蕊

第百八十圖



花及蕾

第百八十圖



草葉ノ葉

永存ノ萼上ニ坐シ數個ノ種子胚乳

ヲ有セス

桃 單葉ノ真木ニシテ花紅色萼長筒ヲ具ヘ雌

蕊一個萼ニ連ナラスシテ核果ヲ結フ核質粗

糙果肉多液ニシテ果面ニ微毛アリ

梅 花紅色或ハ白色五瓣展開シ萼五尖短筒ヲ

具ヘ雄蕊十五個ヨリ二十個ニ至リ雌蕊一個

萼ニ連ナラス實硬二卵ヲ収メテ核果ト成リ

果面毛ナクシテ核甚タ粗ナラス

櫻 葉楕圓轉尖頭ニシテ鋸齒アリ花梅花ノ如

ク二三輪異梗ヨリ生シテ相集リ瓣展開ス核

果小ニシテ核ト等シク平滑ナリ

龍芽草 高サ二三尺ノ草ニシテ花黃色五瓣萼

斗ノ如ク雄蕊十二個雌蕊ハ二個半萼ニ蔽レ

テ層果ヲ結フ

櫻莓 葉三分花黃色五瓣萼五尖更ニ其外圍ニ

五尖アリ多雄蕊層果ヲ結ヒ花柱ハ遂ニ脱去

シ花抹甚タ肥大ス蛇莓ハ之ト同屬ナリ

薔薇 三小葉ヨリ九小葉ニ至ル羽狀葉ノ灌木

ニシテ花萼筒状五瓣多雄蕊ヲ支ヘテ筒ノ内
面ニ多雌蕊ヲ着ケ頂ニ於テ五尖ス實礎ハ成
熟スレハ堅クシテ毛ヲ着タル層果ヲ結ヒ萼
ハ肉質變シテ恰モ軟果ノ状ヲナス

梨 單葉ノ真木ニシテ聚花白色ナリ雌蕊二個
ヨリ五個ニ至ル其花柱ハ多少相別レテ實礎
ハ相連結シ萼筒之ニ加ハリテ多肉ノ果ヲナ
ス果ハ膜ノ如キ隔アリテ三五室ニ分レ各室
一二子ヲ収ム

王^草胡蘆科

草莖柔軟ニシテ米鬚アリ手状脈絡
葉ヲ互生ス花ハ尋常雌雄同株ニシテ花瓣間相
連ナリ單瓣花ヲナシテ萼ニ結合シ或ハ其上ニ
坐ス雌花ハ實礎ヲ萼筒ニ附着セシメ雄蕊ハ一
般ニ三個アリテ萼或ハ花糸ヲ連結シ或ハ二者
共ニ連合シ萼ヲ奇異ニ屈曲ス果實ハ軟果瓠果
或ハ破面果ニシテ種子平扁胚乳ナシ
南瓜 花黄色五瓣連合シテ鐘状ヲナシ三莖ノ
花糸下底ヲ除クノ外連結シテ筒トナリ萼モ

茅百八十二圖



萼ノ上部及ヒ瓣ヲ去
リシ南瓜ノ雄花

茅百八十四圖



一個ヲ離セル
瓜ノ雄蕊廓大

茅百八十三圖



葯ヲ截
リシ集
合雄蕊
廓大

茅百八十五圖



南瓜
ノ胚

亦相合

シテ屈

曲ス花

柱一個

柱頭三

個果大

ニシテ

肉質種子、邊縁尖銳ナラス

胡蘆 花梗甚々長ク花萼白質ニシテ脉管綠色

ヲ帶ヒ瓣ノ下部ノミ相連ナリ花糸及ヒ葯ハ

各二個分立シテ葯亦緊密ニ屈曲セヌ實礎及

ヒ果ハ多子ヲ収メテ果ノ外圍ハ堅硬ナリ冬

瓜ハ之ト同屬トス

胡瓜 花瓣黄色萼鐘形ノ筒ヲ具ヘ雄蕊ノ状ハ

胡蘆ノ如ク種子ハ尖リテ邊縁銳ク果長クシ

テ其若キキハ小刺ヲ具テ越瓜甜瓜等ハ之ト

同屬トス

西瓜 葉ノ分裂深クシテ花瓣黄色萼殆ント筒

ヲ有セス果ハ大ニシテ味甘ク種子平滑ナリ
景天科 葉肥厚ナル小草ニシテ花正整均等
ナル最モ著シ即チ瓣萼雌蕊各同數ニシテ且獨
立シ雄蕊モ亦同數若クハ二倍數ナリ

茅百
八十
六圖



景天花

莖各四個若クハ五個雄蕊八莖或ハ十莖瓣萼

景天 莖高サ二三尺葉倒

卵狀ニシテ花白色或ハ

淡紅色花瓣及ヒ雌蕊ハ

全ク相分離シテ瓣萼雌

萼ノ數ニ應ス

石蓮華 葉肥厚ニシテ墨々相重ナル畧百合ノ
如シ花白色瓣及ヒ雌蕊全ク分立シ瓣萼雌蕊
各六個ヨリ二十個ニ至リ雄蕊ハ其數之ニ二
倍ス

繖形科 草莖空管ニシテ複葉或ハ分裂葉互
生シ小花複傘花ヲナス花瓣及ヒ雄蕊ハ實礎ノ
頂ニ着テ各五個萼ハ實礎ニ合シテ殆ントナキ
カ如シ花柱二個乾果二子ヲ收メテ後チ遂ニ二

個ノ膏果ニ分ル

胡蘿蔔 莖粗毛アリテ總苞羽状ヲナス花白色
種子小刺數列アリテ内面平扁ナリ

三葉芹 葉三分シ各小葉圓披針状ニシテ重鋸
齒アリ白花不正ノ繖形ヲナシ果小刺ナク楮
圓ニシテ内面稍凹ム

五加科 頗ル前科ニ似タリト雖氏間灌木或
ハ真木ナルモノアリテ花柱ハ二個ヨリ多キヲ
常トシ果實ハ軟果ニ類ス亦繖形花モ正シク重

複セス或ハ單ナリ或ハ聚繖花ヲナシ且屢雜居
花ナルコトアリ

土當歸 大複葉互生シ夏日白花或ハ帶綠花ヲ
開ク花瓣雄蕊及ヒ花柱ハ各五個ニシテ軟果
黑色ナリ人家圃園ニ植エテ嫩苗ヲ採リ食ヲ
淡味芳香アリ

人參 根長大莖單幹ニシテ莖端ニ五小葉輪狀
ノ葉ト一莖ノ長梗繖花ヲ着ク花白色花柱二
個果ハ熟スルニ至テ赤色ナリ

茅二區 單瓣花 若干ノ瓣多少連合シテ
一片トナリ花冠ヲナセルモノ

⑤菊科 許多ノ小花集テ一花輪ヲナセ恰モ萼
ノ如キ總苞ヲ繞ラセル聚成花ナルヲ以テ知ラ
ルト雖氏五雄蕊其葯ヲ連ヌルヲ本科ノ殊徴
トス即チ茅百八十七圖ニ雄蕊結合シテ筒ヲナ
シ花柱此筒ヲ貫穿セルヲ示シ茅百八十八圖ニ
ハ此筒ヲ裂キ各蕊ヲシテ一直線ニ並列セシメ
タルヲ示セリ蓋シ全花輪ノ一大單花ノ如ク見

P 19-20

欠

第百九十三圖



第百九十四圖



第百九十五圖



第百九十六圖



如キコアリ若シ等ニ舐アリテ

實破成ハ膚果ノ上ニ存スルキ

ハ其形テヲ論セス之ヲ冠毛ト

名クキクチシヤニアハ冠毛輪

形ヲナシ第百九十四圖向日葵ニ於テ

ハ二小鱗ヲナス第百九十五圖然レモ

冠毛ハ通常毳毛ヲナセ

ル鷄兎腸菌等ニ於テ親

レク見ルカ如クニシテ



第百九十七圖



第百九十七圖ハ苦菜ノ冠

毛第百九十六圖ハ蒲公英ノ冠毛ヲ示セリ

菊科ハ有花植物ノ全數十分ノ一若クハ八分ノ

一ニ當リテ科ノ最モ大ナルモノトス然リト雖

モ初學ニ難キヲ以テ只二三ノ種名ヲ掲

第一 缺筒子花ヲ具有セサルモノハ菊牛蒡艾

紅藍蘭草等ナリ

第二 周邊ニノミ缺筒子花ヲ生シテ中心ハ完

筒子花ナルモノハ鷓兒腸土木香旋覆花アヅ

マキク蓬向日葵野菊ハルシヤギク款冬等ナ

リ

第三 諸小花皆缺筒子花ニシテ兩性ヲ具有セ

ルモノハ蒲公英キクヂンヤ蒿莖苦菜等ナリ

(五) 旋花科 正花互生葉ノ纏幹或ハ伏幹草ニシ

テ花冠五出萼五片雄蕊五莖雌蕊二室ヨリ四室

ニ至ルノ破面果ヲ結ヒ各室底ニ一二ノ大種子

ヲ直立セシム

牽牛 全邊葉心臟狀ヲナシ纏幹微毛ヲ生シテ
 毛ハ必ス下ニ向ヘル夏草ニシテ一花梗ニ三
 五花ヲ簇生ス花冠ハ漏斗狀全邊ニシテ雄蕊
 筒中ニ藏ル柱頭ハ一個ニ三裂果ハ三室每室
 ニ子ヲ収ム花色紫白淡紅等種々アリテ早朝
 ニ開葩シ日中ニ萎ム
 萬籬 狭長ノ葉羽狀ニ分裂シテ各小葉ハ糸狀
 ノ呈シ花冠深紅色絨稍深ク五出シテ雄蕊ハ
 花筒ノ口ヲ出ツ

旋花 花冠鐘樣雄蕊筒内ニ藏レテ萼小苞ヲ被

フラス細長ノ柱頭ニアリ

甘藷 花冠鐘樣雄蕊亦花筒内ニ藏レテ肥厚ノ

柱頭ニ裂シ破面果四室各室四子ヲ有ス

茄科 無色苦味ノ液ヲ含メル互生葉ノ草或

第百九十八圖



未開ノ蔓陀羅
花冠ノ上部

第百九十九圖



烟草花

ハ灌木ニ
 シテ正花
 五雄蕊一
 雌蕊ヲ具

第二百一圖



烟草ノ果
果天ミ

第二百一圖



烟草ノ果ノ上
部ヲ去リシモノ

ハチ花冠其開カサ

ルホハ相並テ縁端

ヲ重ネヌ實礎ハ二

室以上ニシテ多子ノ軟果或ハ破面果ヲ結フ

茄 莖葉共ニ刺アリテ又葉面ニ毛アリ葉縁或

ハ分裂シ或ハ波紋ヲナス花冠輪狀雄蕊接合

シテ花柱ヲ圍ミ葯尖リ花糸ヨリ長クシテ連

結セス頂ニ二孔アリテ開ク軟果紫色楕圓ナ

ルヲ常トス

馬鈴薯 地中ノ莖端ニ塊根アリ羽狀葉不正ニ

シテ小葉ノ大小甚タ等シカラズ花輪狀白色

或ハ藍色五角ヲナシ葯尖ラス又莖葉ニ刺ナ

ク茄ト同屬異種トス

蕃椒 葯心臟狀ニシテ分立シ長ク花糸ヨリ短

クシテ縱ニ開ク軟果恰モ破面果ノ膨脹セシ

ニ似タリ大概味棘烈烙カ如シ

酸漿 花冠ハ輻狀ト鐘樣トノ間ナルカ如シ葯

花糸ヨリ短クシテ各獨立シ五連萼擴張シテ

囊形トナリ中ニ軟果ヲ包ム

烟草 正花長漏斗狀ニシテ萼五尖花後尚落ス

シテ破面果ノ周邊ニ殘ル果ハ平滑ニシテ頂

ニ數條ノ孔アリ

第三區 無瓣花 花冠ナク間亦萼ナキモ

(三) 藜科 大概互生葉ノ圓草ニシテ葉ニハ托葉

ナク帶綠色ノ小花間ニハ鱗形ノ苞ナシ萼一室

一子ノ實礎ヲ圓ミ之ニ粘着セスシテ五個ヨリ

多カラサル雄蕊ヲ支ヘ花柱ハ短クシテ二個ヨ
リ五個ニ至ル

藜 正花穗狀ヲナシ多簇生シ花萼乾燥ニシテ

枯草ノ如ク實果ハ甚ク薄クシテ自カラ破裂

シテ種子ト分ル

蒺藜菜 葉箭形ニシテ異株花穗狀ヲナシ花萼

四尖果ヲ被フ

(四) 苋科 花間ニ三片以上ノ乾キタル鱗様薄苞

アリテ花後尚落ナス間鮮美ノ觀ヲ呈スルモノ

第百二回



芫果

アリ又破面果ハ蓋果ナルモノ
少ナカラズ

芫 莖頂或ハ葉腋ニ穂状花ヲ

生ス雄蕊三五獨立シ小破面果横ニ開ク

十日紅 小花聚テ頭状ヲナシ各小花ハ單體花

糸ノ五雄蕊ヲ具ヘテ花糸三尖中央ノ一尖ニ

着ク

芫蓼科 全邊葉互生シテ多クハ正花ノ草ナリ

萼四片或ハ六片三莖或ハ九莖ノ雄蕊ヲ下底ニ

植ヘ花柱或ハ柱頭ハ二三個アリ實礎ハ一室ニ

シテ一子ノ膏果ヲ結フ蓋シ此科ノ草ハ托葉各

莖節ノ上ニ於テ鞘ヲナセルヲ以テ一ノ微倣ト

ナスヘシ又々津液ハ大黃及ヒ羊蹄ニ於ルカ如

ク間酸クシテ時トシテハ辛裂ナルモノアリ

蓼 莖直立一二尺味辛裂白花粗穂ヲナシテ開

ク萼五片殆ント同形ニシテ瓣ノ如ク雄蕊四

莖ヨリ九莖ニ至リ葉及ヒ萼ハ透明ノ斑點ヲ

印シ膏果ハ稍平扁ニシテ種子葉狭シ藍ハ之

ト同屬ナリ

蕎麥 葉殆ント鉤鎗状ニシテ白花傘房形ヲナス萼五片雄蕊八個花柱三個脣果三角形撫實ニ似テ其長サハ大ニ萼ニ過タリ種子葉ハ甚タ廣シ

酸模 葉耳形或ハ鉤鎗状ニシテ草酸シ花ハ雌雄異株花ニシテ萼六片外者三片ハ葉ニ似テ展開シ内者三片ハ大ニシテ花後三角形ノ脣果ヲ蓋フハ珠ニ大ナリ

⑤ 蕁麻科

同株花異株花或ハ雜居花ノ草木ニシテ葉ニハ托葉アリ正萼ハ實礎ヲ離レテ實礎ハ一子ノ果ヲ結フ

榆 草葉互生ノ真木ニシテ葉ニ先クテ雜居花ヲ放テ雄蕊四莖ヨリ九莖ニ至リ實礎ニ室各室ニ一卵ヲ懸ケ翅果一子周邊ニ翼ヲ具ス

無花果 互生葉ノ真木ニシテ雌花雄花雜集シ梨ノ如キ形チノ花林ニ團マレ果熟スレハ花

林却テ肉質トナル

桑 同株花別梗、穂状ヲナシ雌花ノ萼等ハ肥満シテ軟果様ノ聚果トナル雄蕊四莖花柱二莖ナリ

楮 葉心臟状ニシテ上面ハ粗糙ナレ下面ニハ柔毛アリ花雌雄異株其雌花ハ一柱ヲ具ヘ小頭ニ容集シテ多肉ノ果ヲ結ヒ雄花ハ穂状ヲナシテ四莖ノ雄蕊ヲ具フ

苧麻 草強剛ノ纖維皮ヲ被フリ毛刺ヲ具ヘテ

無色ノ液ヲ含ミ葉ヲ對生ス同株花穂状ニ簇生シ雄蕊萼片各四個花柱一莖實礎一室層果ヲ結フ苧麻ハ之ト同属異種ナリ

大麻 莖直立草皮強剛ノ纖維質ニシテ葉手状五七裂小葉披針状鋸齒アリ花雌雄異株雄花聚總状萼蕊各五個ニシテ蕊下垂ス雌花ハ穂様ニ簇綴シ各花狭キ一苞ヲ具ヘ一葉ノ花萼ハ實礎及ヒ層果ヲ包ミ二柱頭長シ

⑤ 柘科 直脈管ノ單葉ヲ互生セル真木或ハ灌

木ニシテ同株花ヲ開キ雄花ハ山毛櫸ヲ除クノ外細長ノ葇荑花ヲナシ雌花ハ終ニ殼果ノ斗トナル所ノ總苞ヲ繞ラス

榊 春花ヲ開キテ秋實ヲ結フ雄花ハ細長ク葇荑ニ簇生シ雌花ハ孤立シ或ハ二三花聚合シ其總苞ハ數多ノ小鱗ヨリ成リテ殼果ノ斗トナル

栗 雄花ノ葇荑ハ長ク雌花ノ總苞ハ二三花ヲ包ミテ終ニ殼果ノ毛毬トナリ後チ四裂ス果

ハ平圓状ニシテ一總苞内ニ在ルモノ一個ヨリ三個ニ至ル

山毛櫸 雄性ノ葇荑花ハ小頭ニ似テ殼果ハ鈍三角ヲナシ一斗内ニ二顆アリ余ハ上ニ同シ
榛 總苞葉ノ如キ斗ヲナシ端末裂テ殼果ヨリ長シ

第二小綱 裸子類

(五)松柏科 裸子類ノ灌木或ハ真木ニシテ大概葉ハ展針状或ハ針状ナリ花ハ異株花或ハ同株

第百三十四圖



扁袖ノ大花

第百四十四圖



扁袖ノ鱗ノ一對

花水松ヲ除クノ外葉莖狀

ニ聚マリ雌花ハ一體枝頭

ニ在リテ花冠花萼及ヒ充

全ノ雌蕊ヲ具ヘス卵及ヒ

種子ヲ曝露シ雄花ハ數條

ノ雄蕊ヲ具ヘテ鱗ニ着ク

種子葉間一對ヨリ多クシテ時トシテハ九葉或

ハ十二葉ノ輻狀ヲナセルコトアリ

松 針狀常綠葉二條乃至五條薄質鱗ノ腋上ヨ

リ生シ葉芽ニハ鱗アリテ同株花ヲ放キ雌花

數多葉莖狀ヲナシテ檜果即チ木質様ノ鱗集

テ圓錐形ヲナセルモノヲ結フ但シ檜果ノ鱗

ハ各苞ノ腋ニ生セル開放雌蕊ニシテ一對ノ

種子ヲ下邊ニ着タルモノナリ

落葉松 數多ノ針狀葉一群ヲナシテ枝條ノ突

起ニ生シ莖テ又嫩條ニ散在シ秋ニ至レハ凋

落ス檜果ノ鱗ハ松ノ如ク厚カラス

擬 細長形ノ常綠葉枝條ニ散在シ薄質鱗ノ檜

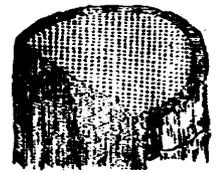
果ヲ生ス

杉 展針状常緑葉枝條ノ周圍ニ頗ル密布シ葉
 芽ニハ鱗ナク雌花ハ苞ヲ具ヘスシテ下邊ニ
 一顆或ハ數顆ノ卵ヲ着ケ數葩相集テ圓キ葉
 莖花ヲナシ熟スレハ木質ノ果トナル
 扁柏 葉ハ鱗形ニシテ平扁ノ枝上ニ相重ナリ
 テ滿布シ果ハ楕圓形ノ數鱗相重ナルモノナ
 リ

第二綱 内長部

幹ハ材質糸状ヲトシ髓質ノ間ニ散在シテ第一

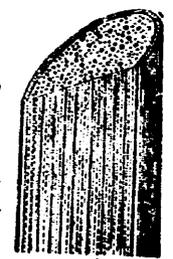
第二百五



數年ヲ経タルノ幹ノ輪

内長幹

第二百六



初年ノ玉蜀黍ノ幹

網ノ如ク層重ニス故ニ彼ノ如ク毎歲一層ヲ加ヘテ其大キヲ増サス

葉ハ平行脉絡ニシテ網状ヲ現ハサス天南星科玉簪科等ノ葉ニ網脉絡アルハ此網ノ例外トス
 花ハ各部三個若クハ六

平 行 脈 葉

第 二 百 七 圖



米蘭ノ葉

第 二 百 八 圖



野芋ノ葉

個ニシテ五個ナル
モノ曾テナシ
胚ハ種子葉一片ニ
シテ即チ單子葉ナ
リ蓋シ第ニ網ノ植
物ハ蒲葦其他一二
ノ属ヲ除クノ外温
帶地方ニ在ルモノ
皆草本ニシテ真木

第 二 百 九 圖



燕子花ノ種子ノ断面大

第 二 百 十 圖



燕子花ノ苗

ハ暖國ニ生スル異状ノモノ多シ

第 一 區 梭 花 數 多 花 梗 ヲ 具 ヘ ス シ テ 多

肉ノ軸狀穂様若クハ小頭様ニ聚マリテ

或ハ佛鉢ヲ有シ或ハ之ヲ具ヘサルモノ

〔三〕梭 欄 科 梭 欄 ノ 類 ニ ハ 莖 根 ノ ミ ニ シ テ 幹

地 上 ニ 出 サ ル モ ノ ア リ ト 雖 卽 圓 筒 形 ノ 單 幹

ニシテ枝條ヲ生セズ其成長スル獨リ頂芽ヨリ
 シテ頂上ニハ長柄ノ大葉ヲ戴ケル真木ナルヲ
 常トス其葉攪欄ニ於テハ羽扇ノ形ヲナシ波
 斯康ニ於テハ羽狀ヲナス花ハ佛燄ヲ開キテ發
 シ小ナレド大概兩性花ニシテ花被六葉二列其
 外ナルモノハ萼ノ如ク内ナルモノハ花冠タル
 ニ似タリ後子遊ニ數果ヲ結フ
 蓋天南星科 辛烈ノ液ヲ含メル草ニシテ莖葉
 共ニ多少肉質ヲ帶タリ葉ハ單葉若クハ複葉ニ

シテ通常脈絡ノ網狀ナルヲ甚クシク最モ外長
 部ト混シ易シ小花多肉ノ軸ニ密着シテ即チ接
 花ヲナシ後チ軟果ヲ結フ
 天南星 單幹球根ヨリ生シテ三小葉或ハ小葉
 三面以上ノ複葉ヲ出シ夏日異株花ヲ開ク花
 無被ニシテ長軸ノ下部ノミニ着キ佛燄接花
 ノ上ニ至テ前面ニ其端ヲ垂ル斑杖虎掌等ハ
 之ト同屬ニシテ青芋蘭藕等ハ類似ノ種屬ト
 ス

白菖 葉細長刀狀ニシテ匍匐根ヨリ直立シ稜
花葉ノ如キ長莖ヨリ生シテ佛燄ヲ有セス各
小花兩性ヲ具ヘテ六葉ノ花被ト同敷ノ雄蕊
アリ石菖ハ尺此異種ナルノミ

第二區 有瓣花 稜花ヲナサフ又鱗狀ノ
苞即チ穎ヲ統ラサス或ハ花冠及ヒ萼ヲ
全備シ或ハ六葉若クハ六出ノ花被花冠
ノ如キ色ヲ呈スルモノ

(莖)澤瀉科 葉多クハ楕圓様心臟形或ハ披針狀

或ハ箭形ニシテ長柄ニ着キタル水草ナリ花ハ
葶上ニ着ク即チ花梗直チニ根ヨリ生ス花冠白
色三瓣萼綠色三片雄蕊花林ニ坐シテ六莖ヨリ
少ナカラズ雌蕊數多圓ノ相集ハリ各一卵ヲ有
シ層果ヲ結フ

慈姑 葉ハ箭形ニシテ同株花ヲ疎ラニ總狀ニ
綴リ雄花多雄蕊雌花モ亦多雌蕊ヲ小頭ニ集
生シテ翅果ヲ結フ

(葉)百合科 葉全チ平行脈路ニシテ葉脚鞘ヲク

シ正花兩蕊ヲ具ヘテ花被六出同色絶テ實礎ニ
連接セズシテ花林ニ坐シ雄蕊ハ其數花被ノ出
數ニ等シクシテ葯ヲ内方ニ曲ケ雌蕊ハ一莖大
概三室一柱柱頭ハ子室ノ數ニ等シク若クハ之
ト同數ニ分裂シ破面果或ハ軟果ヲ結フ
黃精 單幹莖根ヨリ生シテ披針樣長橢圓狀ノ
葉ヲ多ク出シ葉脈ニ帶綠色ノ小花ヲ垂ル花
被筒形六出短糸ノ雄蕊其筒ノ半腹ニ立テ軟
果數子ヲ收ム但シ莖根ハ肥厚ニシテ其上面

ニ圓跟ヲ頭ハス

米蘭 長橢圓狀葉ヲ細莖根ヨリ生シ小白花ヲ
細長梗ニ着テ總狀ヲナス花被鐘形六出葉ハ
珠ニ滑ラカナリ
葱 葶芑根ヨリ生シテ頂ノ總苞上ニ傘形花ヲ
開ク花被鐘形六出アリ果ハ三室黑色圓形ノ
數子ヲ收メテ成熟スレハ三硬瓣ニ破面ス
葫 葱ト同屬異種ニシテ層根集合シ葶芑上ニ紫
色ノ傘形花ヲ開ク

萱草 莖即チ葶藶根ヨリ生シテ脚邊ニ多ク葉
 ヲ出シ頂ニ六裂花被畧漏斗状ノ數大花ヲ着
 ク但シ雄蕊ハ一方ニ曲リ盛花一日ヲ超ヘハ
 白萼 花梗即チ葶藶分セテ葉卵圓花白色漏斗
 状ニシテ雄蕊花牀ニ立チ種子平扁ニシテ翅
 翼アリ

百合 單幹鱗根ヨリ起リテ根際ヨリ頂ニ至ル
 マテ多ク葉ヲ生ス花被漏斗状六裂雄蕊其底
 ニ着キ花糸葯ノ中央ヲ支ヘテ葯自在ニ動搖

ス

表丹 葉被針状ニシテ莖上ニ數在シ其被ニ小
 球根ヲ生ス花鐘状友卷シ色橙黄ニシテ内面
 糙澁數輪梢上ニ開ク

車前葉山慈姑 莖脚ニ二葉アリテ葉ハ小シ
 ナ斑點アリ花被六裂實礎稍圓シテ花柱長
 ク葯恰ニ其底ヲ着クルカ如ク花糸上ニ直立
 ス

石蒜科 花梗細長葉ト葶シク層根ヨリ起リ

テ大概花ヲ開ク花被六出下ノ方實礎ノ面ニ接ス故ニ恰モ其頭ニ在ルカ如シ雄蕊六莖果ハ三室破面ナリ

水仙 花鱗状ノ苞ヲ破リテ出ソ白色盆状ニシテ花被内ニ黄色盞形ノ筒アリ不同ノ六雄蕊其筒ニ圍マレ花糸ハ甚々短シ

月下香 漏斗状ノ白花穂状ニ簇生シテ花糸上ニ直立シ水仙ノ如ク花被内ニ盞形ノ筒ナク佳香強シ

薔薇尾科

扇骨紫ノ多年草ニシテ或ハ莖根成

ハ層根成ハ球根アリ一ニノ苞或ハ梢上葉腋ヨ

リ通常美花ヲ發ス花兩性ヲ具有シテ或ハ正

ナルモノアリ或ハ不正ナルモノアレバ花被ノ

筒ハ常ニ下ノ方實礎ノ表面ニ接シテ恰モ其頂

上ヨリ起ルカ如シ雄蕊三莖各花被ノ外者ニ對

シテ花被ノ外方ニ曲ケ實礎ハ三室多子破面果ヲ

結ヒ花柱一個柱頭ハ三個間平扁ニシテ花被ニ

類スルモノアリ

射干 莖脚ヨリ多ク刀形ノ葉ヨ生シ輻状ノ正
 花支莖ニ發ス花被下ノ方實礎ニ至ルハテ六
 裂シ各片卵圓長楕圓狀ニシテ黄色ニ點色ヲ
 散點シ花糸ハ連結セス柱頭ハ平扁ニシテ花
 瓣ニ類シ種子ハ軟果ノ如クニシテ黑色開裂
 後硬瓣去テ尚落チス

燕子花 莖根匍匐ニテ花被六出其外者三片ハ
 展開シ内者三片ハ之ト互生シテ直立シ其形
 ナ全ク外者ニ異ナリテ小ナリ柱頭ハ三片恰

モ瓣ノ如クニシテ各直立シ雄蕊ニ相對ス

溪蓀 燕子花ト同屬異種ニシテ莖直立二三尺
 ニ至リ帶紫藍色ノ數花ヲ開ク但シ花被ニ總
 毛ナクシテ其内者ハ外者ヨリ珠ニ小ナリ

兜蘭科 花不正ニシテ花被ハ前科ノ如ク實礎
 ヨリ起ルニ似タレ雄蕊僅カニ一二莖ニ過キ
 スシテ花柱或ハ柱頭ト結合スルヲ本科ノ珠標
 トス即チ數處草熊谷草等ニ於ルカ如シ總シテ
 蘭科ノ諸草ハ頗ル奇形ノ花ヲ生スレバ幼童ニ

ハ解シ難キヲ以テ其屬種ヲ示サス

第三區 穎花

稜花ヲナサヌ又瓣ノ如キ

花被ヲ具ヘサレバ米麥ノ穀ノ如ク薄キ

鱗即チ穎ヲ有スルモノ

⑤禾本科

莖稈ニシテ葉脚開放セル鞘トナリ

花ハ二列ノ苞即チ穎ヲ具ヘテ其一對ハ各小花

他ノ一對ハ小穗ニ附ス蓋シ科中ノ草木ハ夥多

ニシテ殊ニ米麥黍稷等諸種ノ穀類及ヒ竹等モ

之ニ屬シ最モ緊要ナルモノト雖ル兒童ニ解シ

難ケレハ敢テ他日ノ進歩ヲ待ツ

第二等 無花植物

第三綱

上長部

羊齒科 木賊科 石松科

第四綱

上長無材部

上馬鞍科 地鏡科

第五綱

通長部

地衣科 海藻科 芝栢科

K116.451
3

植學啓蒙

卷之下

前川氏

植學啓蒙卷之下

版權免許

明治十二年
十一月十五日

定價金八十錢

抄譯人

塚縣士族
松本駒次郎

當時近江國滋賀郡
白玉町八番地

出版人

大坂府平民
前川善兵衛

府下東區南久寶寺町
四丁目三十五番地